

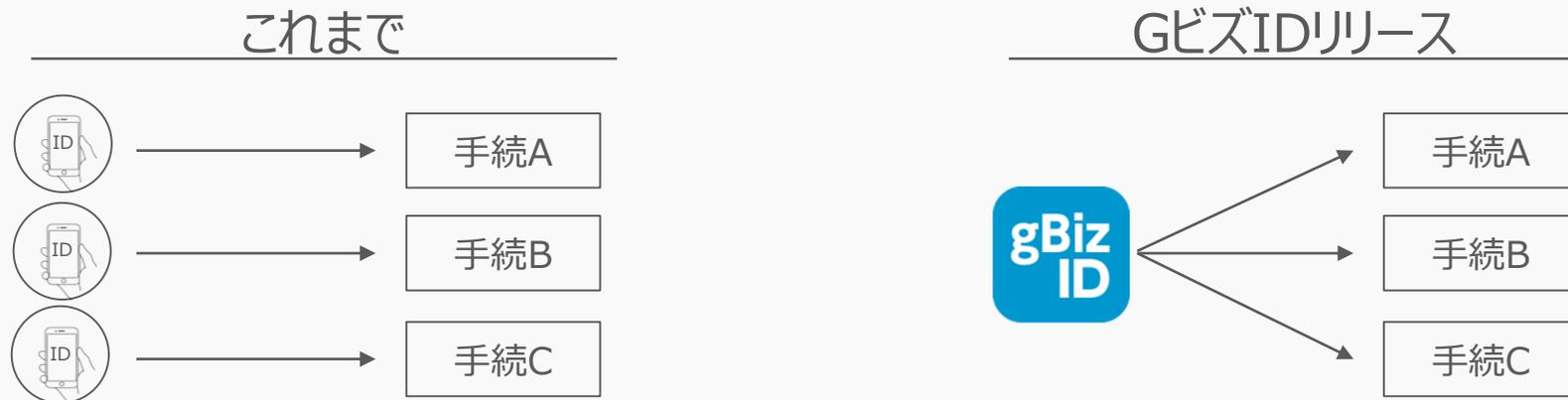


GビズID (法人共通認証基盤) 最新動向

デジタル庁

GビズIDの概要について

| GBizIDの概要



1

1つのIDで複数の行政手続に認証できる

これまでは電子証明書や、登記事項証明の写し等バラバラな本人確認手法だったのを共通のログインシステムで標準化

2

1度の印鑑証明の提出で以後本人確認書類が不要に

これまでは手続ごとに存在確認書類（登記事項証明書等）を取り寄せていたものが不要に

3

GBizIDプライムでは2要素認証を通じてセキュリティにも配慮

ID/Passwordに加えて、スマホ、フィーチャーフォンでのアプリ・SMSによる端末認証を通じて、安全にログインできる環境を実現

GビズIDの利用状況

GビズIDプライム発行数

96万者 (2023年5月末)

保有割合

法人：個人事業主 = 8 : 2

接続システム数

135システム (2023年5月末)

国

デジタル庁、総務省、厚生労働省、経済産業省、農林水産省、環境省、金融庁、国土交通省等

地方

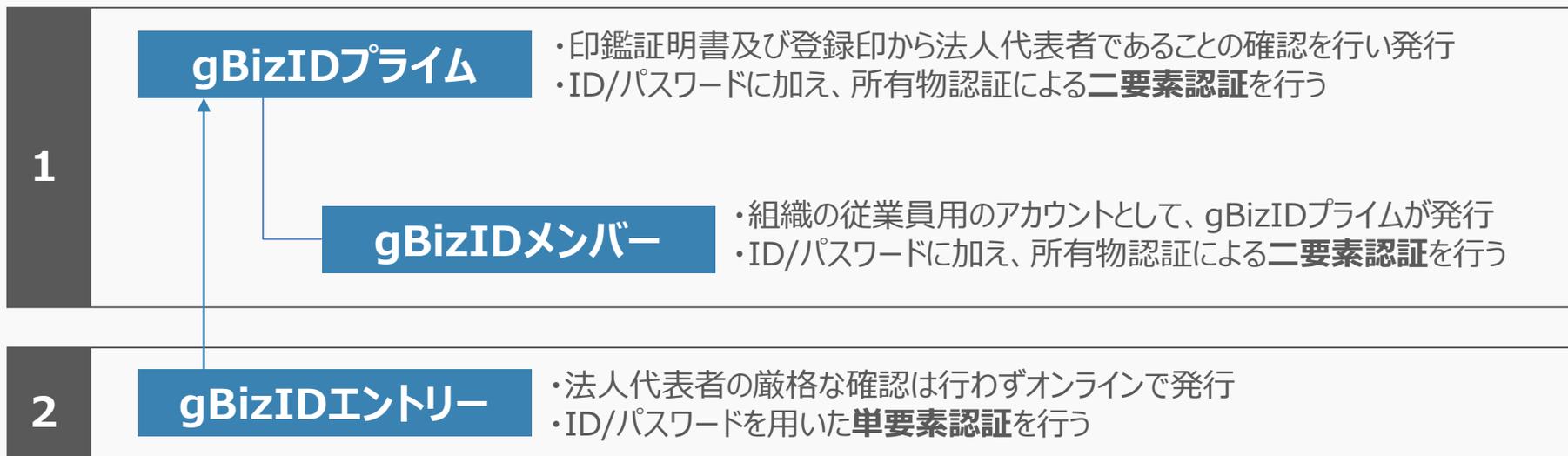
都道府県：茨城県、埼玉県、神奈川県、新潟県、大阪府、沖縄県等
市区町村：足立区、さいたま市、大阪市、神戸市等

他

日本政策金融公庫、情報処理推進機構等



| G BizIDのアカウント種別



| G BizIDの委任機能



委任する側の方（委任者）についてはG BizIDのアカウントが保有していなくても委任登録の申請を行うことができますが、委任を受ける側の方（受任者）については必ず「gBizIDプライム」を保有している必要があります

受任者自身（gBizIDプライム）、又は受任者が発行するgBizIDメンバーが、当該委任に係る委任者の代理申請を行うことができます

| GビズIDの取得フロー

1

法務局で印鑑証明書取得

法務局に出向き本人確認の上、印鑑証明書を発行してもらう

2

申請書の作成・印刷

GビズIDサイトで申請書を作成し印刷を行う

3

申請書・印鑑証明書を郵送でGビズID運用センターへ送付

4

申請書・印鑑証明書の審査

申請書の内容と印鑑証明書の内容を突合

5

審査後承認メールを受領

書類に不備がなければ原則 2 週間以内にメールが到着

6

本登録

メールに記載されているURLをクリックすると登録したSMS番号にOTPが送付後PWを設定しverify完了

| GビズIDの保証レベル

NIST SP 800-63-3との関係

NIST SP 800-63-3（アメリカ国立標準技術研究所（NIST）が定める電子的認証に関するガイドライン）の各ユーザモデルの保証レベルと、GビズIDとの関係については、以下のとおり整理

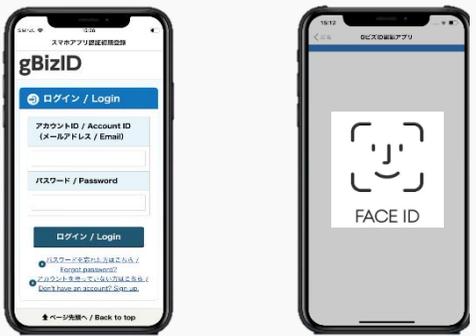
	gBizIDエントリー	gBizIDプライム	gBizIDメンバー	電子証明書
IAL 身元情報検証時の保証レベル (Identity Assurance Level)	1 本人確認不要、自己申告での登録でよい	2 サービス内容により識別に用いられる属性をリモート又は対面で確認する必要あり	3	3 識別に用いられる属性を対面で確認する必要有
AAL 認証プロセスの保証レベル (Authenticator Assurance Level)	1 単要素認証でOK	2 2要素認証が必要 (2要素目の認証手段はソフトウェアベースのものでOK)	3	3 2要素認証が必要、かつ2要素目の認証手段はハードウェアを用いたものが必要

GBizIDの当人認証（ログイン）方法

NIST SP 800-63-3の当人認証保証レベル「AAL2」に相当するには **2要素認証**が必要

対象アカウント種別	認証方式	認証要素
gBizIDエントリー	単要素認証	知識(パスワード)認証
gBizIDプライム／gBizIDメンバー	2要素認証	知識(パスワード)認証 + 所有物認証

GBizIDにおける所有物認証

スマートフォンアプリ認証	ワンタイムパスワード認証
 The illustration shows two smartphones. The left one displays the gBizID login screen with fields for Account ID and Password, and a 'Login' button. The right one displays a 'FACE ID' authentication screen with a face icon.	 The illustration shows a smartphone displaying a 6-digit one-time password '123 123' and a computer monitor displaying the same password and an 'OK' button.
<ul style="list-style-type: none">・アカウント登録後マイページからスマホアプリのダウンロードが可能。・iPhone・Android版あり。・iPhoneの場合、TouchIDやFaceIDに対応している端末の場合、指紋認証や顔認証を利用することができる	<ul style="list-style-type: none">・スマートフォンアプリの利用ができない場合は、ワンタイムパスワード認証を利用・ユーザ登録時に登録したSMS受信用電話番号あてに、SMSにてワンタイムパスワード（6桁数字）を受信し、その番号をWebログイン画面に入力することでログインできる

| GビズIDと本人確認ガイドライン

- ・平成31年2月、CIO連絡会議において、「行政手続におけるオンラインによる本人確認の手法に関するガイドライン」が策定された
- ・GビズIDとしては、当該ガイドラインとも整合を取りつつ整理

《本人確認の手法例の対応表（法人等に係る行政手続）》

レベル	必要な保証レベル	
	身元確認	当人認証
A	(レベル3) 対面での身元確認	(レベル3) 耐タンパ性が確保された ハードウェアトークン
B	(レベル2) 遠隔又は対面での身元確認	(レベル2) 複数の認証要素
C	(レベル1) 身元確認のない自己表明	(レベル1) 単一又は複数の認証要素

GビズIDとの対応関係
(レベルA相当) レベルAに該当する機能はなし
(レベルB相当) gBizIDプライム ※身元認証：印鑑証明書等から代表者を確認 ※当人認証：2要素認証
(レベルC相当) gBizIDエントリー ※身元確認：存在確認のみ ※当人認証：単要素認証

《GビズIDを用いて申請できる手続の具体例（社会保険手続）》

ガイドラインにおいて、社会保険手続のうち「保険の適用日・喪失日を申請内容に含む手続」や「保険料又は給付額算定の根拠となる報酬等を申請内容に含む手続」等については、ログイン履歴の管理機能や未登録端末からのログイン検出機能等を有するGビズIDが提供するID・パスワード（多要素認証）により実施可能と考えられる、として例示されている。

| GビズIDが保持するユーザー情報

- ユーザーが登録する情報の項目は表のとおり
- ただし、アカウント種別に応じ、任意/必須の項目あり
- 各接続システムに対し、GビズIDは**OpenID Connect標準仕様**である**userinfoAPI**にて情報を提供する

	項目
基本情報	法人番号／個人事業主管理番号
	法人名／屋号
	都道府県
	市区町村＋番地
	代表者氏名／個人事業主氏名
	代表者氏名フリガナ／個人事業主氏名フリガナ
	代表者生年月日

表に掲げるもののほか、userinfoAPIでは、

- ・「アカウント管理番号」
- ・「アカウント種別」
- ・「事業形態（法人/個人事業主の別）」
- ・「親アカウント（gBizIDプライム）の管理番号」
- ・「接続可能なRP一覧」を取得することができる

	項目
アカウント利用者情報	アカウント利用者氏名
	アカウント利用者氏名フリガナ
	アカウント利用者生年月日
	連絡先郵便番号
	都道府県名
	市区町村＋番地
	マンション名等
	会社部署名／部署名
	SMS受信用電話番号
	連絡先電話番号
	アカウントID（メールアドレス）
パスワード	